

# らんこし米 食べください



管内のトップを切って、稲刈りが始まりしました。(8月29日)  
国岡 正人さん(蘭越下)



農業伝承塾で、昔ながらの稲刈りを体験しました。(9月18日)  
町内の小学生40人



蘭越町玄米バラ受調製施設に「らんこし米」が次々と運ばれてきています。

## 作況100を上回る

すでに出回り始めた今年の新米。皆さんもう食べましたか。農林水産省が、23年産米の9月15日現在の作柄概況を発表し、後志の作況指数はやや良の「104」となりました。作況指数が100以上となったのは3年ぶりです。

香り、ツヤ、粘りの3拍子そろった、おいしいらんこし米。ぜひ食べてください。

## CM撮影無事終了

「らんこし米」のテレビコマーシャル撮影が9月15日、町内の水稲生産者の女性10人が出演して行われました。撮影は、稲穂をもち、「らんこし米 食べてください」と大きな声で呼びかけ、少し緊張した面持ちで、大きなカメラに向かい撮影をしていました。コマーシャルは、15秒スポットで14回、札幌テレビ放送株式

会社(STV)で放映されます。10月5日には、STVテレビどさんこワイドで、宮谷内町長を先頭に、「らんこし米」のブランド化に向け、宣伝活動を行いました。

## 期待のゆめぴりか

道立上川農業試験場で産声を上げたゆめぴりかは、平成20年に北海道の優良品種として採用された極良食味米で北海道米のエースとして期待されていました。が、2年連続の天候不順で品薄状態が続いていました。今年、天候も良く「ななつぼし」や「おぼろづき」をも凌ぐ良食味米の「ゆめぴりか」に期待がかかります。

安全・安心な「らんこし米」のブランド化に農業者の注目が集まっています。

# 笑顔で迎えた 敬老の日



御成地区敬老祝賀会



水上・澁川・大谷地区合同敬老会



昆布地区敬老祝賀会



蘭越地区敬老会

「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」敬老の日になみ、町内各地域で敬老会が開催され、人生への先輩への敬意をあらわすとともに、長寿と健康をお祝いしました。

総務省によると、65歳以上の高齢者は2980万人で、前年から24万人の増加。総人口に占める割合は23・3%で、いずれも過去最高を更新しました。

町内では、1024人の高齢者がめでたく敬老の日を迎えられました。また、今年88歳の誕生日を迎えられた49人の方へ、米寿のお祝いとしてお祝い金が贈られ、敬老会出席者には、宮内町長から直接手渡されました。

敬老会は各地区で、手づくりの料理でもてなしたり、地域の方々が練習を重ねた歌や踊り、子どもたちによるアトラクションなど、趣向を凝らした催し物が披露され、出席者を楽しませました。



一灯園敬老会



三和地区敬老会



目名地区敬老会



上里町内会敬老会



港地区敬老祝賀会



名駒地区敬老祝賀会



上里町内会敬老会



蘭越地区敬老会



三和地区敬老会